



奈良 × JICA —信頼で地域と世界をつなぐ—



JICA海外協力隊

派遣中隊員（12名）

派遣国	派遣期間	職種
ボリビア	2022.03.16 - 2024.12.15	土壌肥料
ペルー	2023.04.23 - 2025.04.22	環境教育
パプアニューギニア	2023.08.07 - 2025.08.06	青少年活動
エクアドル	2023.10.26 - 2025.10.25	防災・災害対策
エジプト	2023.10.29 - 2025.10.28	柔道
ルワンダ	2024.04.22 - 2026.04.21	コミュニティ開発
ネパール	2024.08.06 - 2026.08.05	体育
タンザニア	2024.08.27 - 2026.08.26	小学校教育
セネガル	2024.08.05 - 2026.03.20	小学校教育
ルワンダ	2024.09.02 - 2026.09.01	農業土木
ラオス	2024.08.20 - 2026.08.19	小学校教育
ガーナ	2024.08.06 - 2026.08.05	コミュニティ開発

※奈良県・奈良県内の市町村に表敬訪問に行った隊員

派遣中含む累積隊員（566名）

※本籍地が奈良県の隊員

研修員受入事業（短期）※1

水資源

都市上水道維持管理（浄水・水質）A

（大阪総合水道サービス：奈良市企業局が大阪市・神戸市とともに協力）

JICA留学生※2（5名：主に修士課程）

奈良先端科学技術大学院大学（4名）

先端科学技術研究科：4名

（アルジェリア、コートジボワール、モンゴル2）

奈良工業高等専門学校（1名）

電気工学科：1名（モンゴル）

※1 開発途上国からJICAの研修事業（数週間～最長3年（博士課程留学））への参加者を指す。

短期は1年未満・参加者は概ね先方政府の行政官。他にもビジネスや学術界の中堅リーダーなどが参加。

研修を通じて知見・技術を共有し、自国の発展のために生かす上で核となる人材。

※2 研修員のうち、長期（1年以上）で日本の大学・大学院で学位取得を目指すもので、大半は修士課程。

●天理大学の柔道部×エジプト柔道ナショナルチーム
連携覚書にもとづき、技術向上のために、天理大学学
生・卒業生の複数名が、JICA海外協力隊として、2023
年度から5年間にわたってエジプトに派遣されます。

草の根技術協力事業

いこま福祉会（生駒市）

セルビア ペオグラード市コミュニティレベルにおける
知的障害者の自立を支援する事業

実施期間（2020.01-2023.07）

近畿大学（奈良キャンパス）（奈良市）

カンボジア王立農業大学によるため池を活用した乾季農業の
実証モデルの形成と地域での実証プログラムの実践

実施期間（2021.10-2023.10）



<JICA留学生を対象とした、十津川村「空中の村」での地域理解プログラム>

民間連携事業

吉野製材工業協同組合（吉野町）

吉野材を活用した内装材の現地利用に関する基礎調査

実施期間（2023.03 - 2024.02）

ベトナム

ウェルコンサル株式会社（奈良市）

リハビリテーション人材育成プログラム導入に関する案件化調査

実施期間（2023.04 - 2024.06）

ベトナム

株式会社南都銀行（奈良市）

中小企業海外展開支援事業における業務連携・協力に関する覚書締結
（2016.11.24）

JICA債

投資表明

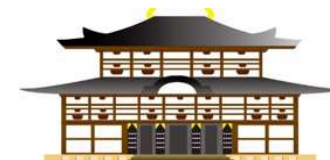
明日香村

田原本町

三郷町・三郷町水道事業



<投資家の皆様へ>



2024年3月31日現在 JICA関西作成(海外協力隊実績のみ2024年10月31日現在)